

平成 26 年 2 月 24 日発行  
第 184 号

# 康寿診報

編集 / 発行 医療法人社団 康寿会 加藤内科医院

〒421-0301 静岡県榛原郡吉田町住吉 303-1

Tel : (0548)32-0701 緊急用 : 090-1758-1712 Fax : (0548)32-1280

**「己・家族・地域の命は自らまもる** ~己の立ち位置を知り“話し合い・交渉事”を~(その )」  
-学ぶ姿勢から“器”を自負する人間形成を成し、“師”“友”を大切に、実す力を 育み・起こし、“事”を成す-

昨年年末 安倍晋三首相が靖国神社を参拝した。2013 [=平成25]年 「「際立った出来“事”件・見届ける事」ベスト」の一つに 一昨年より持ち越した 榛原医師会事務局 機密事項漏洩事件を挙げた。この件に絡めて 話し合い・交渉事とは この大切さ、「電話一本の大切さ・重さ」この“事”の在り方 何百回にも及び 「訂正・今後無き“事”」を 成し・謳う“事”を 求め・願う状況。訂正無き場合 “懲戒免職”に値すると申した。P2の状況の我が榛原医師会、組織存続の為 熟考すべき“事”である。

昨年年末 2013 [=平成25]年12月26日(木)  
安倍晋三首相が靖国神社を参拝した。

この2週間前の12月12日(木)午後10時40分から深夜一時間近く電話会談。米国の副大統領 バイデン氏は「行くべきではない」と繰り返し自制を求めていた。明らかに アジア地区 特に日本と中国・韓国 外交に絡む米国の意思表示とし トップで無く No2.からの牽制である。この際 安倍首相から“参拝しないという言質”これを得られなかったバイデン氏、首相は「「心の問題」と位置付け「行くか行かないかは自分で判断する」と強調の姿勢、最終的に「それなら首相自身の判断に委ねる」と引き下がる。その後 安倍首相が “意”を決し「“動”の姿勢」靖国神社参拝。米政府は これを見届け「失望の声明」招くと 即刻 報道。米“トップ”の オバマ氏で無く “No2” “副”のバイデン氏からの電話、話し合い・交渉“事”であるから...、“事”とは こんな事」と考える。お互い “意”をぶつけた、しかし受け入れられない。しかしこれで終わる“事”で無い“副”のレベル。次の有事の“事”この“時”、近未来 自国の交渉事が有利に進むよう、すべてはこの“布石”で成されているとも云える。今回の出来事 話し合い・交渉事の中、「“意”のぶつけ合い」は当然存在する。ただし「最後まで追い詰めないで「冷静に持ち越し」間違っても「紛争・戦争には発展させない」配慮これが随所に存在、まさしく “話し合い・交渉事”である。

私が囑託で産業医を担当している 某〇〇〇〇〇〇加工会社、研修という名の下の 20代前半女性の 〇国人の出稼ぎ労働者、月の時間外労働が 200時間超 最大は274時間、この事実を知り、十名程の彼女達の「“健康状態問題無し”の 盲判」これを迫られた産業医の私、彼女たちに対し“約束事の履行”特に“賃金トラブル等 絶体無き事”を命じ、至って冷静に改善を求め、“場”を後にしたこの事実。「腹の中に収め「“事”が起った後では“後の祭り”」産業医事務局に 内密に報告を成そうと、医師会事務局に「内密に 榛原医師会の産業医担当者に連絡を取りたい」この旨伝えた。しかし この担当者は 高木平氏と岡野博一氏との返答。行政との“話し合い・交渉事”の出来無い 彼らの経緯から、無駄を省き、彼らへの連絡・報告は 諦めた。数日後 この会社の私を担当する中間管理職のS氏から 愕き・困惑し 連絡があった。「榛原医師会事務長 増田 薫氏から「何があったのだ...」と問われ 詮索された」との“事”。S氏は「産業医の加藤先生に委託し 全面的に任せてあります」「詮索される必要はありません」と 増田薫氏に応じた。「先生よかったですか？」の 報告であった。

本報のP2の“書”は何を問うているのであろうか...、副会長 赤堀彰夫氏との面談でも増田薫氏は「電話一本 何がいけないんですか...」と 開き直り・怒鳴る状況。私は訂正を求め、「同様の事が無き様」働き掛け 求めている。

我が榛原医師会”話し合い・交渉事”皆無で、行き成り騒々しく、喧嘩の請負人この専門家に委託 2 度目の“暴拳”下記 の“書”，3 年 5 年以上に亘り この繰り返しで 進歩無し、愕くより 呆れている。医師会執行部からは無論 裁定委員会からも 状況・事情の聴取を 求められた事、話し合い・交渉事は 皆無である。会長・両副会長は 無言・隠蔽 せず“術”無くか 面談にも応じない。とはいえ フレッシュなヌーボのワインは呑みこんだ模様。私は 即刻 会長に “書” [No.68-4 本報P3参照]を提示、翌日 両副会長にも提示、私 加藤寿夫からの 執行部・裁定委員会・編集委員会・第三 委員会等に 働き掛けは無論、役員会等 “公”の場で 状況・事情を申す“場”を願うも 何の返答も無き 状況である。

# 榛原医師会会長 高木平先生御机下

前略

怒り・怒りを払拭・棄てた者の進言です。私の書籍 第一弾「糖尿病のABC」の P220 大川雅龍氏宛の“書”に引用の[2013.10.8. 寿[=寿実寿美]Diary)、私の“意”“確”と留め、処す事 必至です。私 加藤寿夫が 貴方 高木平氏に 直に 平成26年1月22日(水)・29日(水)・2月5日(水) “書” [No.68-1,2,3]で 下記 伝えております。

平成26年1月22日(水) 榛原医師会 会長 高木平先生宛 書面[No.68-1]より抜粋

本年 2014[平成26]年 最初の“榛原医師会広報”、この様な“書” “広”く “公”に “報”道する「役割の“広報”に於いて、貴方 高木平氏の文面、愕き “情” “念”まで 尽きました。誰に読まれても “言語道断”の状況、訂正・処して下さい。

更に 編集委員会の面々が この様な「最悪の文面を広報に掲載」の状況、私 加藤寿夫の 何度にも亘る進言・指摘に対し、「無言・隠蔽の継続」「処置無く・放置」している“事”に関し、呆れております。

「無視・隠蔽 返答無し」「個人個の“責”を 組織に“転換”」「トップの指示・扇動 これに依る “所業”」こんな状態の 3年 5年の継続、「組織の衰退・破滅」必至です。

2014[平成26]年1月10日(金) 更に2月3日(月)行われた 編集委員会での討議・決定事項、編集委員会より 返答下さい。また 第三委員会 委員長 隆孝太郎氏には 私 加藤寿夫の進言に 正確に処すよう 促がして下さい。

「組織の“士気”を失態させる トップとしてあるまじき “自暴自棄”の“言動”、これを平気で “書”とし掲載」の行為、「誰に読まれても “言語道断”の状況」。

「ひ[=非・否]の在る事は「個 公の“責”」に於き “公”の場で 撤回」下さい。

私 加藤寿夫の第二弾の 書籍 [Yellow Card編] 最終原稿 提出しました。はじめに・最後の言葉の内容 訂正を加えました。貴方 高木平氏に 再度 提示します。「事ある事」これらを 専門家と相談の時間を持ち、あらゆる状況を想定の上、当初予定より 一月先送りし、書店に並ぶのは 平成26年3月27日(木)です。

一昨日 平成26年2月12日(水) “配達証明”で 800円も 郵送料金を掛け、何やら騒々しく、「総論のみ・具体的指摘無し」の書面、これが “連名で署名捺印”の上、配達。“意味不明”です。“各論”で何を問うのか 書き直し “確”と願います。

3年 5年 10年に亘る懸案事項、私 加藤寿夫からの進言・上申は “書” 更に 康寿診報の中で 述べ 済んでおります。「組織トップ そして執行部が “隠蔽”している状況」です。「6月の総会で…」などと 先送りする“事”では ありません。榛原医師会の “公”の場で 指摘 します。毎回申しておりますが、本年二度目 2014[平成26]年2月17日(月)役員会は 「出向く“事”」必至です。責任者より連絡下さい。

草々

平成26年2月14日(金)

医療法人 康寿会 加藤内科医院 院長 加藤寿夫 [No.68-4]

愕く事であるが、P2の書面 会長・両副会長の 署名・捺印の後 理事8名 監事2名の署名・捺印の状態でありながら、この中の3名に問うたところ、内容は全く知らない状況である。平成24年7月13日 副会長 赤堀彰夫氏 事務長 増田薫氏との面談の内容を録音した[CD-R]は平成25年12月26日(木)3度目提示済である。私の“師” 前榛原医師会長 小田原秀真氏 そして 志太榛原地区の 産業医の重鎮 元島田市医師会長 市山純氏には “事”を告げ、中間管理職S氏の尽力で 状況改善に至った“事”まで 告げた。榛原医師会事務局 機密事項漏洩事件 即刻処していただきたい。

## 《書籍『糖尿病のABC』出版》

定価：本体 1300 円(税別)で発売中です。

書店でお求めください。なお 本院窓口では 税込 1300 円で 配付しております。

## 《「ヨウ化カリウム丸 50mg」備蓄を！》

不測の事態に備えるにあたって

本院では 1シート 10錠 100 円にて 配布しております。

緊急時すぐに内服できる場所(仏壇・神棚の引き出し等)へ保管しておくことをおすすめします。

ヨウ化カリの備蓄は 行政等に頼る事無く 自ら確保・備蓄し、対処の仕方まで、知っておく事が 必要です。

「ヨウ化カリウム丸 50mg」は 劇薬ではありません  
また 医師の処方が必要な 要処方箋薬でもありません。

「ヨウ化カリウム丸 50mg」は 直径 5mm の球形 赤茶の塊で ピンク色のビニールの袋で 10錠ずつ包装されてます。

放射性ヨード「<sup>131</sup>I」に 汚染された際は 40歳以下 特に 20歳以下であれば 絶対的に以下の量、体重 20kg 以上は 2錠 体重 10kg 以上は 1錠 体重 10kg 未満は 0.5錠の「ヨウ化カリウム丸 50mg」を 内服し、早急に汚染圏外に避難する事です。ヨードを含む造影剤による生命に関わるような副作用は 起こりません、原則一回の服用とされますが、汚染された土壌から 避難出来ない場合は 圏外に出れるまで 一日一回 上記容量の内服をおすすめします。

40歳以上の方は ヨウ素剤の内服は必要ありません、ただし 妊婦については 上記の量の内服して下さい、  
ただし 専門家の意見では、半年前頃から 40歳以上の方にも 全員に内服させようとの動きが出てきています。

## 《看護師(2名)・管理栄養士(1名)募集のお知らせ》

応募/電話にて連絡(0548-32-0701)の後 履歴書(写真添付)を連絡先を明記して 本院へ郵送して下さい。

栄養士は管理栄養士の資格を有すれば 未経験でも可

## 《昨年来 持ち越した 懸案事項について》

2013 [=平成 25] 年末 「「際立った出来“事”件・見届ける事」ベスト」 今月は 榛原医師会事務局 機密事項漏洩事件につき 最終的に 訂正を求め 述べた、3月は 榛原医師会・吉田町保健協議会 議事録無提示事件 について、上記の「ヨウ化カリウム丸」備蓄の推進に 絡めて述べる予定である。

## 《第 88 回 睦会のお知らせ》

4 月 12 日(土) 受付 12:30 開会 13:00

加藤内科医院 2 階 講義室にて 行ないます。

## 《臨時休診のお知らせ》

休診日：日曜・祝日 木・土曜の午後  
お薬を切らさないように 気を付け下さい。

3 / 22(土)・31(月)、4 / 1(火)・2(水)・3(木)・28(月)、  
5 / 9(金)・10(土)は 臨時休診です。 6 月は臨時休診はありません。